

# 飯高タイムズ 125

≫ ≫ ≫ ホームページはこちら ⇒ <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iidaxh/>

## 地域の教育を担う人材の育成

教務課 鰐淵 徹

10月20日より4名の教育実習生が、教育実習を開始しました。全員本校の卒業生で、2週間または3週間、本校で学ぶこととなります。授業は勿論のこと、クラスや部活動の指導等、高等学校について学び、大きく成長して大学に戻り、将来は石川県の教育を担ってくれるものと期待しています。

今年度は前期に2名、後期に4名の計6名を実習生として受け入れました。地域の基幹校としての本校の役割は高校生に確かな学力を身に付けさせ、その進路を保证することにあります。しかし併せて、教育の道を目指す卒業生に対し、教育実習を通して教育の現場を体験させ、様々な経験を積ませることで教員を育成することも本校の大きな使命であると考えています。今年度の実習生が、将来見事に石川県の教員採用試験に合格し、石川県の、特に能登の教育の未来を支える人材となってくれることを心より願っています。

### 実習生プロフィール

#### 西 沙也加 (明治学院大学) 公民

実習が始まって一週間。1Aで現社、2A・Bで政経の授業を経験させていただきましたが、自分の未熟さと教壇に立つことの難しさを日々痛感しております。一方で、礼儀正しく優しい飯高生と過ごせることをとてもうれしく感じており、残りの貴重な時間を充実させ、教師という仕事を学んでいきたいです。

#### 濱高 祐希華 (北陸学院大学) 公民

私は、大学へ進んでから今の大学に教師になる道があることを知り、一年の時から公民科の教師を目指すことにしました。今回の教育実習を通して多くのことを学び、それを活かして頑張っていきます。



#### 坂井 新九郎 (新潟大学) 理科

私は物事に対する「なぜ、どうして」という素朴な疑問を子どもの頃から持っていて、物事の仕組み・原理に興味を持つようになりました。この疑問に大いに応えてくれたのが物理であり、これを勉強するために物理学科へ進学しました。現在この楽しさを伝えられる教師を目指し頑張っております。

#### 吉見 拓也 (順天堂大学) 体育

石川県を離れて四年、いつか地元に戻ってみたいかと、今は全国から集まってくる友と一緒に大学で頑張っています。運動好きな自分が、まさか体育を教える職を目指すようになるとは思いませんでした。実習を通して、先生方や生徒から様々なことを吸収して、人として成長して行きたいと思っています。

### 前期成績概況

平成二十六年度、前期成績の概況をお知らせいたします。この成績は第一回から第三回までの検査や、日頃の授業での活動内容を含めた前期全体の成績です。

成績優秀者(平均点75点以上)は一年生が11名(昨年度13名)、二年生が19名(昨年度12名)三年生が18名(昨年度30名)で、学校全体では48名(昨年度55名)でした。三年生の減少が大きいことが目立ちます。今後は希望進路の実現に向け、気持ちを切り替えて努力をして下さい。残された時間は多くはありません。今後の努力が大切です。最後まで諦めることなく頑張ってください。進路が決定した人も、今後の高校生活が有意義なものとなるよう、気を抜くこと無く頑張ってください。

30点未満の科目(赤点科目)を持つ成績不振者は20名。昨年度に比べ7名減少しました。赤点を取った生徒には、赤点科目の担当者から今後の学習方法等について指導し、第四回検査の前には各学年団が放課後学習指導を行います。特に赤点科目が3科目以上の生徒に対しては保護者の皆様のご協力を得ながら、担任と科目担当者が協力して丁寧に指導していきます。

個人の成績や出席の状況については、通知票が送付されますので、ご家庭で活用下さいますようお願いいたします。

# 1・2年進路講演会

進路指導課 大工 高志

朝早くや夕方には寒さを感じる季節になりました。昼間の空はどこまでも高く澄み渡り、夜の空には冷たい月がゆっくりと時間をかけて上って行きます。しかしながら見た目の美しさとは別に、冬を前にしたこの季節は自然界にとってはなかなか大変な時期であるようです。県内各地で野生の熊や猪の出没が報告され、田畑や山々の実りは我先にと掠奪されてしまっています。自然界では、この先訪れる長く厳しい冬を乗り越えるための準備期間がこの季節であるのです。

10月9日6限目、2年生のコース選択説明会が実施され、3年生になったときのクラス分けと科目選択についての説明を受けました。7限目、四年制大志願者は、「河合塾」の樋口文紀氏より大学入試の現状と志望大学合格に向けての心構え、学習対策について講演いただきました。短大・専門学校・就職希望者に対しては、「ライセンアカデミー」の菅野真俊氏より進路選択のポイントと求められる人物像について講演いただきました。2会場とも真剣に聞き入る姿が見られ、どの生徒も自分の将来を真剣に考えている様子が伝わってきました。18時から、83名の保護者の方々に対象に保護者対象の進路講演会が行われました。

10月23日には1年生対象の説明会が行われました。普通科生徒には6限目に教務課より文理選択の説明がなされ、7限目に「ベネッセ」の木村英二氏より飯高生の現状をふまえて希望進路の実現にむけてどうしなければいけないのかについて講演を受けました。また、総合学科生徒は、「さんぽう」の宇

野今二氏より進路について考え、実現するためにはどうすればよいのかについてお話をいただきました。1年生もメモを取るなど積極的な姿勢で参加していました。18時から63名の保護者対象の講演や担任からの現状報告がなされました。

高校生活における重要事項は「進路」「学習」「学校生活・部活動」です。自己の進路について考え、学力を身につけ、豊かな人間性を養うことができれば、三年間は実りの多いものとなります。では、自分の進路について、1・2年生はどんなことを心がければよいのでしょうか。

講演会のどの会場でも講師の方々が言われていたことは共通していました。

- ・高い目標(第一志望)を持つ。背伸びしてでも、ひとつ上を目指す。
- ・志望を下げるのではなく、努力の量を増やす。
- ・早くはじめること。早くはじめれば報われる。
- ・自分を変えてくれるのは、「出来事」ではなく「日常」。

進路実現のためにはより早く、より高い目標を持ち努力していくことが大切であり、日常の努力こそが進路実現に直結している、ということだと思えます。身振り手振りを加えながら、どの講師の方も熱く、訴えかけてくれたのはこのようなことだと考えます。

飯高タイムズ先月号では「覚悟」と「決意」について述べました。学習における「量」・「思考」・「正確性」について提言しました。みなさんはそれを実施しているでしょうか。努力が結果となって現れるには時間がかかります。3ヶ月というのがその目安であるようです。ということは、10月から始めた努力は、1月に結果となって現れてくるということになります。

野生の生物が人里にまで降りてきて、食物を確保しようとするのは、これから長い冬を超えるための準備であるそうです。食べられるだけ食べて、体に脂肪をつけて、厳しい季節を乗り切っていきます。どうやらみなさんもこの季節に力を蓄えることが必要なのです。これからの厳しい時期を乗り切るに必要な力を体に蓄えてください。「馬肥ゆる」という言葉もありますが、熊も猪も飯高生もみな肥ゆるこの季節であって欲しいものです。





# 第 52 回 校内マラソン大会

保健体育科 岡田 英典

10月24日(金)、穏やかな秋晴れの下、色とりどりのクラスTシャツを着た生徒たちは、秋空のなかスタート位置に立っていました。そして、スタートの合図とともに男子10km・女子6kmの道のりを完走目指して一人ひとりの思いを胸に走り出しました。体育の授業で走り込みを重ね、粘り強い精神力・体力の向上・友人を思いやる心などを育んできました。また今年度から、学校下の亀ヶ谷コースでの練習で地域の方とともに汗を流しました。結果は、クラス対抗では、2年C組が優勝し、個人男子優勝は、1年D組の鷺 雅人君、女子優勝は、2年連続で2年C組の山去 麻佑さんが好タイムで優勝を飾りました。3年生も最後のクラス対抗でしたが、より一層クラスの団結が生まれたものと思っています。また当日は、どの生徒も達成感で満ちあふれた表情でゴールしてくれたことを嬉しく思っています。また、市民ランナーの方4名も一緒に参加してくださり、大きなけが人もなく終えたことを心から喜んでいきます。尚、クラス対抗及び個人上位者、優勝者の感想は次の通りです。

## 男子優勝者 1年D組 鷺 雅人

初めてのマラソン大会だったのでとても緊張しました。10kmを走っているときはとりあえず前へ前へという気持ちで走りました。そして、1位でゴールした時は、とても苦しかったです。自分の目標が達成できてもうれしかったです。

また、来年も記録を更新できるよう頑張りたいと思います。

## 女子優勝者 2年C組 山去 麻佑

地域の方々や先生方の応援もあって、2年連続優勝することができました。ありがとうございます。授業の長距離走の練習から2Cのクラスメイトみんなで頑張り男子、女子と総合の3部門すべてにおいて優勝することができてとてもうれしかったです。最後に、寒い中係にあたってくれた先生方ありがとうございます。

## 第52回マラソン大会結果 <個人>

順	記録	年	組	氏名	順	記録	年	組	氏名
1	34. 39	1	D	鷺 雅人	1	21. 38	2	C	山去 麻佑
2	35. 46	2	D	坂下 詠夢	2	24. 42	1	B	柳 安美
3	36. 02	2	C	脇坂 裕樹	3	24. 46	3	A	橋本 遥
4	36. 04	2	D	中野 遼	4	25. 04	1	D	竹崎 実希
5	36. 08	1	A	中野 陽斗	5	25. 12	3	C	井田 真季
6	36. 24	2	B	持平 拓朗	6	25. 22	1	B	山本 佳奈
7	36. 33	3	D	干場 義朗	7	25. 31	1	C	安宅 佑美
8	36. 38	2	C	出村 克己	8	25. 36	2	C	垣内叶和子
9	36. 51	1	A	勘平 知志	9	25. 49	2	C	玉置 佳代
10	37. 11	2	A	真脇 魁	10	25. 50	2	C	大丸 藍
11	37. 23	2	A	濱野 友寛	11	25. 51	2	C	坂口めぐみ
12	37. 33	2	C	瀧山 竣平	12	25. 53	2	C	中社 惇美
13	37. 49	1	D	菟谷 涼太	13	25. 57	2	B	飯塚 亜弓
14	38. 10	2	B	吉田 拓矢	14	26. 04	1	B	新田 彩莉
15	38. 32	2	C	砂後谷幸治	15	26. 09	1	A	三盃穂乃佳
16	38. 43	2	C	瀧下 海斗	16	26. 12	2	A	平 歩生
17	39. 07	2	B	時長 克也	17	26. 38	2	B	菅谷内 陽
18	39. 19	2	D	角 泰成	18	26. 50	2	C	新田 萌華
19	39. 24	1	D	徳力 将大	19	27. 15	1	A	安用寺真央
20	39. 26	1	A	石塚 大貴	20	27. 24	1	A	亀田 恵



## 総合結果<クラス別>

順位	総合	男子	女子
1位	2C	2C	2C
2位	1A	2B	1A
3位	1C	2D	1B

# 後期生徒会役員の紹介

生徒会係 橋本昌一郎

9月25日(木)に後期生徒会役員候補者による立会演説会が実施されました。候補者それぞれが学校をよくしたいという思いを熱く語り、その後の信任投票では、全員が圧倒的多数の支持を集めて信任されました。

後期生徒会活動を盛り上げてくれる頼りがいのある執行部の今後の活躍に期待します。

会 長 中干場翔伍(2C)  
 副会長 大目圭司郎(2B)  
 書 記 西原 亜衣(2B)  
           角野 舞(1C)  
 会 計 平 紗雪(2B)  
           椿原 綾音(1A)



<生徒会長の挨拶>

僕たち後期生徒会執行は、男子2人と女子4人で活動しています。後期生徒会では、生徒会誌「星霜」の制作が主な活動です。どうやれば今までにない素晴らしい生徒会活動ができるか、皆で色々考えています。全力を尽くして生徒会活動を活性化させたいと思っていますので、応援と協力をよろしくお願いします。

生徒会長 中干場翔伍

## ○長崎国体に出場して○

10月中旬に行われた長崎国体ソフトテニス競技少年女子の部に石川県代表として参加しました。残念ながら1回戦で埼玉県代表に敗れてしまいました。この悔しさをばねに、今度は大学受験で頑張りたいと思います。またこの経験を、これから頑張るための糧としていきたいと思っています。応援ありがとうございました。

女子ソフトテニス部 井田真季(3C) 橋本 遥(3A)

# 11月行事予定

1日(土)	キャリア教育講演会(13:10~14:40)、学校説明会、第3回PTA理事会
3日(月)	文化の日
6日(木)	11月1日の代休
7日(金)	頭髮服装検査⑥、新人大会後期壮行式
8日(土)	進駿マーク模試①(3年)~10日、
9日(日)	英検二次②、全商電卓検定
13日(木)	新人大会(~16日)、自動車学校説明会
14日(金)	計算技術検定(1年.総合.シス情)、進学模試面接③

16日(土)	代ゼミプレテスト①(3年)~17日
17日(日)	日商簿記検定
20日(木)	ユウメイト説明会、エイズ講演会(1年)
21日(金)	第4回考査発表
22日(土)	土曜スクール⑩、公務員模試(2年実教②) 駿台プレテスト②(3年)~25日
23日(日)	全商ビジネス文書検定
28日(金)	第4回考査①、3年一般入試三者面談①
29日(土)	全統プレテスト①(3年)~30日